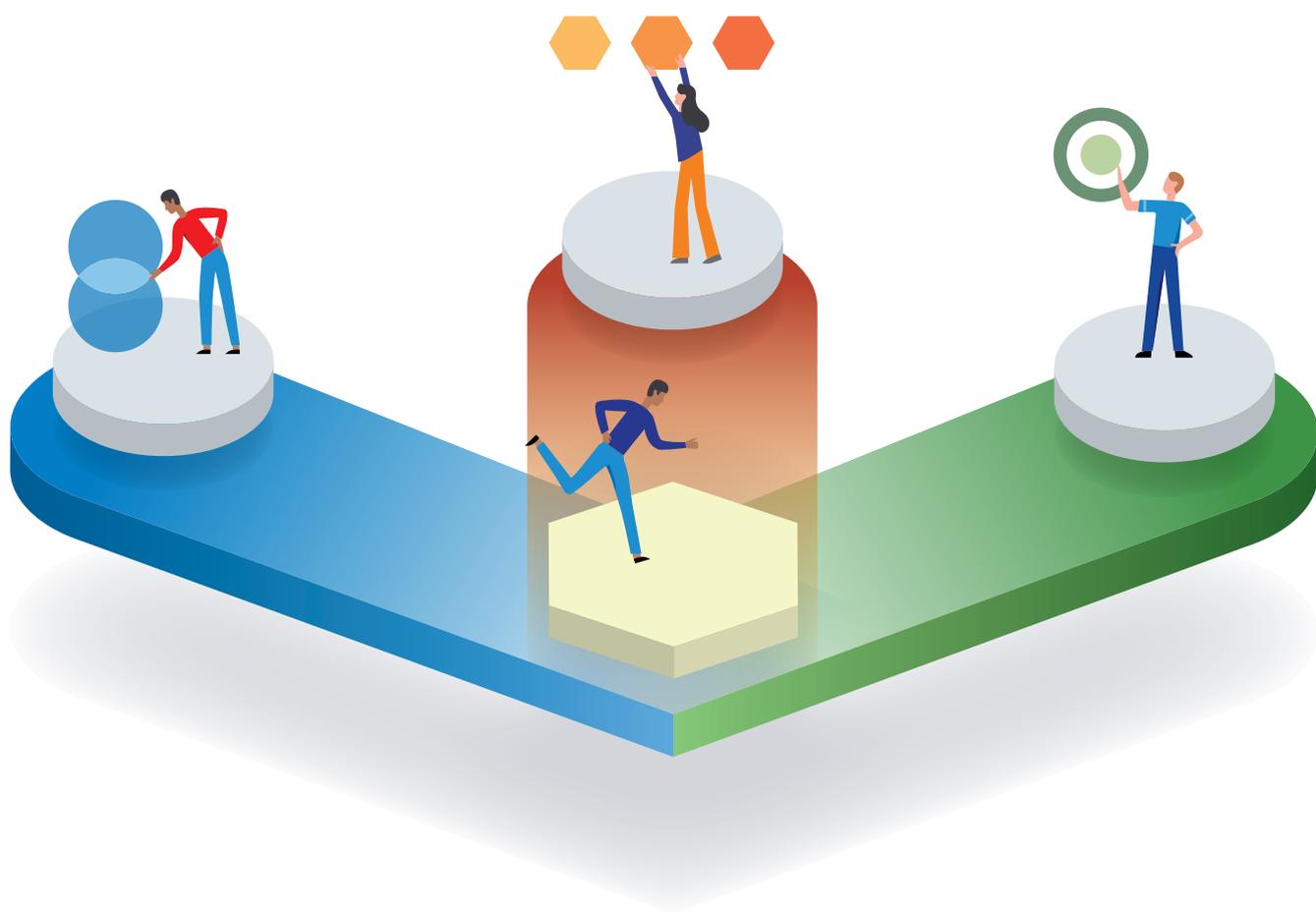


【自身の学びをデザインする】

# 大阪大学の 大学院教育 システム



これから大学院で学ぶみなさんへ



SDGsに代表される現代の社会課題は、複雑で多様化しています。こうした社会課題は、一つの方向性からのアプローチで解決できるものではなく、さまざまな方向から考え、高度な汎用力を身につけることが不可欠です。

また、AIに代表されるテクノロジーの発達や地球規模の感染症など、現代の社会は変化が激しく、予測が困難で不確実な時代と言われています。

このような社会においては、広い視野と柔軟さを持って課題に取り組み、多様なステークホルダーと協働し、専門分野のコアを軸として、より深くあるいはより広く、大学院での学びを活かしていくことが求められます。

大阪大学では、大学院で学ぶみなさんが、自身のなりたい人材像に応じて多彩な学びのカタチを描けるよう、大学院教育の改革を進めてきました。自身の興味関心に応じて、自分で履修負荷を選択し、自らの学びをデザインすることができるのが特徴です。

大学院での学びをどんなカタチにデザインするかはあなた次第です。本学の多彩な学びの選択肢を活用して、自分自身の大学院での学びを、より充実したものにしてください。

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



# 自身の学びを デザインする 大阪大学の 大学院教育システム



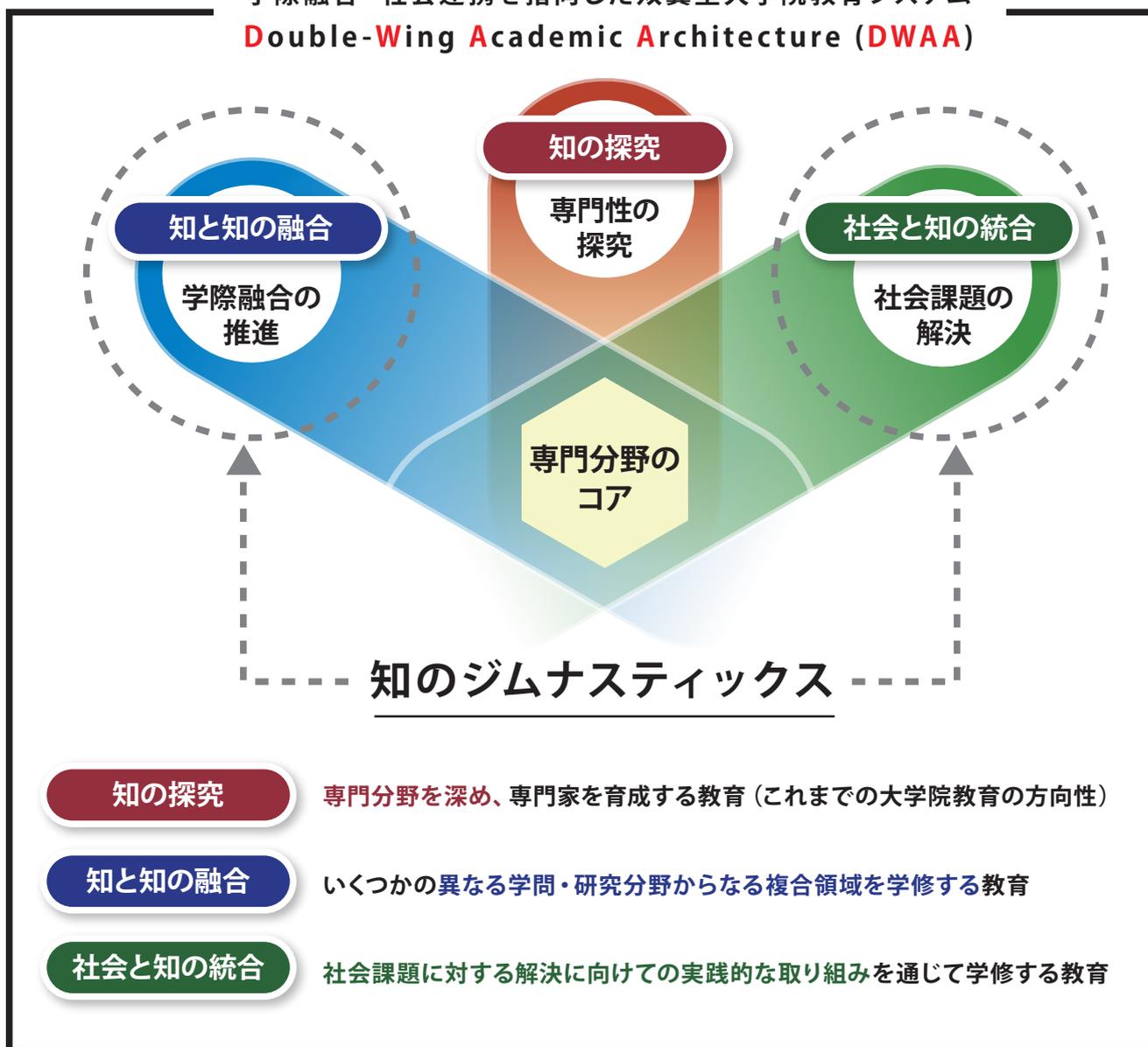
大阪大学では令和3年度より、アカデミアのみならず広く社会のイノベーション創出で活躍できる博士人材の育成を目標として、「学際融合・社会連携を指向した双翼型大学院教育システム」（通称：DWAA）を推進しています。

DWAAは、「知の探究」「知と知の融合」「社会と知の統合」の三つの領域で構成されます。

これまで大学院で行われてきた専門性の探究を目指す教育に加え、専門分野のコアの修得を前提として新たに二つの方向に教育を広げる点が特徴です。

大阪大学ではこれまでも「知と知の融合」「社会と知の統合」の方向性を持った様々な教育プログラムが行われてきましたが、今回、それらのプログラムを学生自身による柔軟な選択を促進するため「知のジムナスティックスプログラム」（以下、知のジムナスティックス）として体系化し、整理しました。

## 学際融合・社会連携を指向した双翼型大学院教育システム Double-Wing Academic Architecture (DWAA)



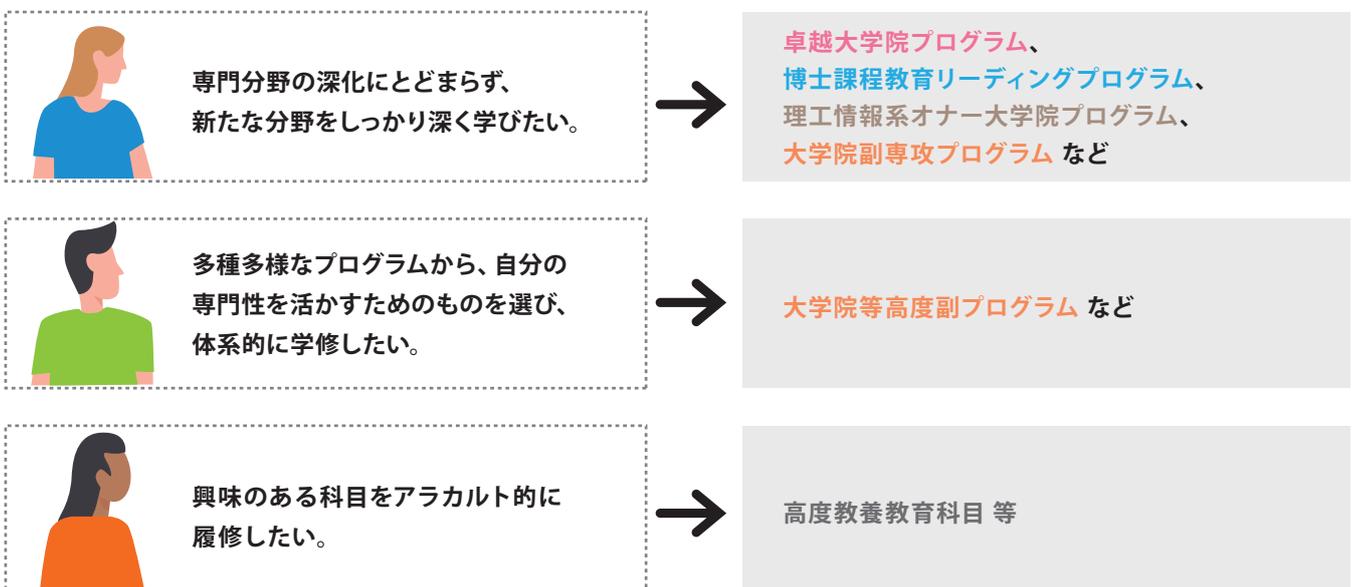
# 知のジムナスティックプログラム一覧

区分 Category	プログラム名称	履修対象 所属部局	選抜の 有無	修了認定証の 発行	学位記への付記
C4 C4S <sup>※1</sup>	<ul style="list-style-type: none"> <li>卓越大学院プログラム</li> <li>博士課程教育リーディングプログラム</li> </ul>	全部局 <sup>※3</sup> 又は 所定の 部局限定	あり	卓越× リーディング△ <sup>※5</sup>	○
	合計単位数が 14単位以上	<ul style="list-style-type: none"> <li>大学院副専攻プログラム</li> </ul>	なし (一部あり)	○	×
C3 C3S <sup>※1</sup>	<ul style="list-style-type: none"> <li>卓越大学院プログラム</li> <li>博士課程教育リーディングプログラム</li> <li>理工情報系オーナー大学院プログラム</li> </ul>	全部局 <sup>※3</sup> 又は 所定の 部局限定	あり	卓越× リーディング△ <sup>※5</sup> オーナー○	卓越○ リーディング○ オーナー×
	合計単位数が 7単位以上 13単位以下	<ul style="list-style-type: none"> <li>大学院等高度副プログラム</li> <li>Osaka University International Certificate Program</li> </ul>	なし (一部あり)	○	×
C2 合計単位数が 6単位以下	<ul style="list-style-type: none"> <li>大学院等高度副プログラム<sup>※2</sup></li> <li>Osaka University International Certificate Program</li> </ul>	全部局 <sup>※4</sup>	なし (一部あり)	○	×
C1	<ul style="list-style-type: none"> <li>高度教養教育科目 等</li> </ul>	全部局	—	—	—



※1 S (スペシャル) …特別な履修条件 (学生の所属の限定、選考等) があるプログラム、または、JSTや文科省のスキームの中で提供されるプログラム  
 ※2 C2区分の大学院等高度副プログラムは合計単位数が5単位以上必要となる  
 ※3 超域イノベーション博士課程プログラムについては全部局 (高等司法除く) を対象とする  
 ※4 但し、一部の科目群は所属部局を限定している  
 ※5 博士課程教育リーディングプログラムについては、コースワーク修了認定証を発行するが、プログラムの修了には研究科課程の修了も必要となる

## 自身の興味関心と負荷に合わせて、自ら学びをデザインできます。



# 各プログラムの詳細

## 卓越大学院プログラム

Category  
C4S / C3S

新たな知の創造と活用を主導し、次代を牽引する価値を創造するとともに、社会的課題の解決に挑戦して、社会にイノベーションをもたらすことができる博士人材を育成することを目的とした5年一貫の教育プログラム。プログラム履修生は、所属研究科の博士課程を修了することで、学位記にプログラム修了の旨が記載されます。

生命医科学の社会実装を  
推進する卓越人材の涵養



生命医科学を俯瞰し、国際競争に打ち勝ち、優位性のある卓抜した基礎研究成果を挙げることができる「研究実践力」と、その自らの研究成果を迅速かつ効果的に社会に還元し、応用することができる「社会実装力」を兼ね備えた博士人材の涵養を、産学官が一体となった教育体制のもと図ります。

多様な知の協奏による  
先導的量子ビーム応用  
卓越大学院プログラム



量子ビームに関わる国内外のトップ研究機関・企業との連携による多彩なカリキュラムを通じて、新たな量子ビーム応用技術を創出し豊かな健康長寿社会や安全な超スマート社会の実現を担う人材を育てることを目的としています。

### カリキュラム

- 5年一貫のカリキュラム
- 複数科目で体系的に構成  
(合計単位数についてはプログラム毎に要確認)

### 履修方法

- 応募の上、選抜あり
- プログラムによっては対象となる  
研究科・専攻に制限あり



i-TGPウェブサイトの  
プログラム一覧

## 博士課程教育リーディングプログラム

Category  
C4S / C3S

広く産学官にわたりグローバルに活躍するリーダーを育成するための5年一貫\*の教育プログラム。各プログラムが定める修了要件を満たし、所属研究科の博士課程を修了することで、学位記にプログラム修了の旨が記載されます。

\*プログラムによっては5年一貫でない履修方法もあり。

超域イノベーション  
博士課程プログラム



多くの専門分野にまたがる複雑な問題や課題の解決に挑んでいくために、社会システムに変革をもたらす真のイノベーション、超えることでしか生まれえない「超域イノベーション」を実現する、ハイレベルの専門力と汎用力を兼ね備えた博士人材の養成を目指します。

インタラクティブ  
物質科学・カデット  
プログラム



プログラム履修生を物質科学研究・事業における幹部候補生 (Materials Science Cadet) と位置付け、産・官・学といった幅広いセクターにおいて将来自らのスタイルで物質科学研究・事業における新たなトレンド・イノベーションを生み出す中核的な役割を担う博士人材の育成を目指すプログラムです。

ヒューマンウェア  
イノベーション  
博士課程プログラム



ヒューマンウェアという新たな視点から、絶えず変化する社会環境を支えるための、柔軟性・頑強性・持続発展性を有するシステムを構築できる卓越したリーダー人材を、徹底した融合研究(斉同熟議)により育成します。

生体統御ネットワーク  
医学教育プログラム



生体統御システムを統合的に理解し、生命科学領域における融合研究を推進し、産学官においてグローバルに活躍し、難治性疾患を克服する治療法の開発を実現する次世代リーダーの育成を目指します。

未来共生イノベーター  
博士課程プログラム



文系・理系の研究科から選抜された学生が主専攻で専門的知見を深めると同時に、他者に対する深い理解を伴う敬意 (respect) にもとづき、共通の未来に向けた斬新な共生モデルを具体的に創案・実施できる知識・技能・態度・行動力を兼ね備えた研究者・実践家の育成を目指します。

※2020年度からは人間科学研究科の学修証明プログラムとして新規生を募集

### カリキュラム

- 5年一貫のカリキュラム
- 複数科目で体系的に構成。14単位以上  
(合計単位数についてはプログラム毎に要確認)

※プログラムによっては、5年一貫ではない履修方法もあり  
※未来共生イノベーター博士課程プログラムは、人間科学研究科の学修証明プログラムとして新規生を募集

### 履修方法

- 応募の上、選抜あり
- プログラムによっては対象となる  
研究科・専攻に制限あり



i-TGPウェブサイトの  
プログラム一覧

## 理工情報系オナー大学院プログラム

Category  
C3S

履修生が自らの専門分野の研究を深く追究するだけでなく、視野を広げ、異分野や新分野にも分け入っていける力を獲得することを目的としたプログラム。9つのユニットがあり、希望するユニットを一つ選択して履修します。所属する研究科・専攻での専門課程科目に加え、プログラムが提供する特別科目や指定する科目を履修します。

理工情報系  
オナー大学院プログラム



- 電子情報ユニット
- 生命科学ユニット
- フォトニクスユニット
- 基礎物理宇宙ユニット
- 環境材料デザインユニット
- 社会デザインユニット
- 物質科学ユニット
- ヒューマンウェアユニット
- 量子ビーム応用ユニット

### カリキュラム

- 前期課程2年目から4年間のカリキュラム (後期課程から3年間の履修も可)
- 複数科目で体系的に構成 (合計単位数が7単位以上13単位以下)

※別プログラムで運営されるユニットあり

### 履修方法

- 応募の上、選抜あり
- ユニットによっては対象となる研  
究科・専攻に制限あり



オナー大学院プログラム  
ウェブサイト

## 大学院副専攻プログラム・大学院等高度副プログラム

Category  
C4~C2

複眼的・俯瞰的な視点を効果的に身に付けるために、ある学問テーマに沿った授業科目を体系的に構成した教育プログラム。学生が主体的に関心のあるプログラムを受講する中で、異なる専門の教員や学生とともに、実社会や学問の最先端の課題に触れていくことができます。プログラムが定める要件を満たすことで、修了認定証が交付されます。開講プログラム数は年度により変動（令和5年度：大学院副専攻プログラム24プログラム、大学院等高度副プログラム44プログラム）。国際共創大学院学位プログラム推進機構（i-TGP）のウェブサイトなどから最新の情報を確認してください。

### カリキュラム

#### 大学院副専攻プログラム

- 複数科目で体系的に構成（合計単位数が14単位以上）

#### 大学院等高度副プログラム

- 複数科目で体系的に構成  
（C3：合計単位数が7単位以上13単位以下  
C2：合計単位数が5単位以上6単位以下）

### 履修方法

- 受講申請の上、該当科目を履修登録

※一部プログラムによっては選抜あり



i-TGPの  
ウェブサイト

## Osaka University International Certificate Program

Category  
C3/C2

大阪大学ASEANキャンパスを活用したオンライン講義科目及び海外実習科目で構成されるハイブリッド型教育プログラム。10か月間のプログラム期間内にASEANキャンパスを設置する大学等に一定期間短期留学を行い、修了要件（6単位以上8単位以下修得）を満たした者に修了証明書を交付します。開講プログラム数は年度により変動（令和4年度の実績：5プログラム）

### カリキュラム

- 複数科目で体系的に構成  
（合計単位数が6単位以上8単位以下）

### 履修方法

- 応募の上、書類選考あり



大阪大学ウェブサイトの  
紹介ページ

## 高度教養教育科目

Category  
C1

高度教養教育科目は、大阪大学の教育体系の3つの柱のひとつである「教養教育」のうち、高年次を対象とした科目です。大阪大学では、専門教育以外の学習機会を通じて身につける「複眼的かつ俯瞰的な視点」、専門教育において修得した高度な専門知識・技能を活用して実社会における課題を解決するための「高度汎用力」を涵養することを目的として、所属している研究科（専攻）・学部（学科）以外の部局が開講している科目を履修することができます。これらの科目のうち、学部2年次秋学期から大学院までの学生を対象とし、所属の学部・研究科が指定する科目を履修・修得した場合に高度教養教育科目の単位として認定されます。

### カリキュラム

- 一科目単位で履修

### 履修方法

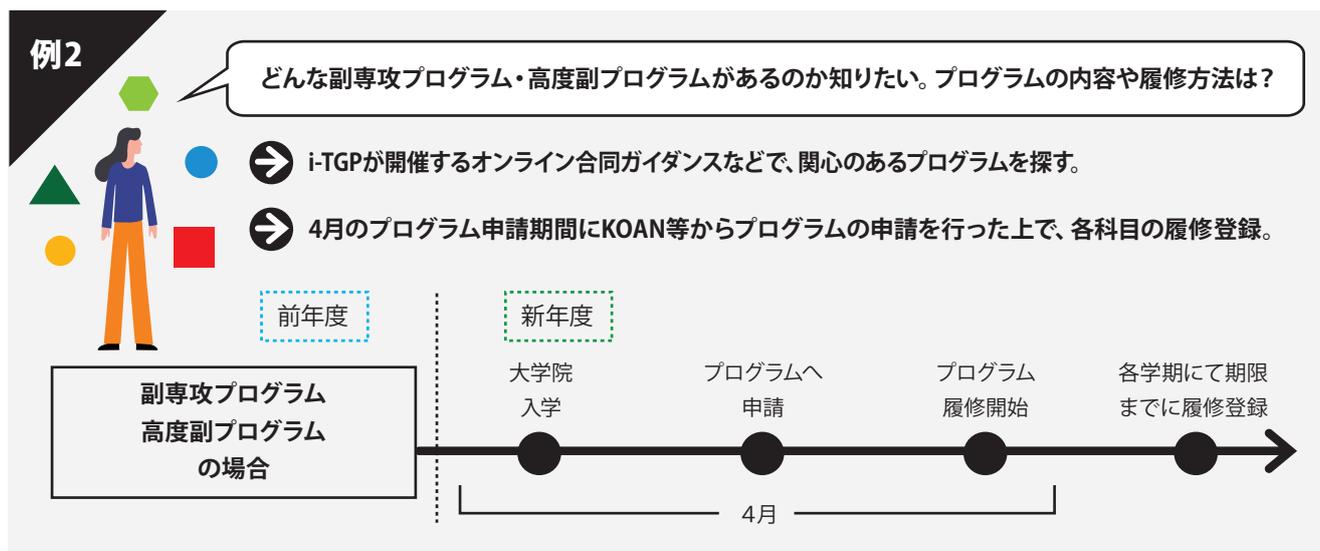
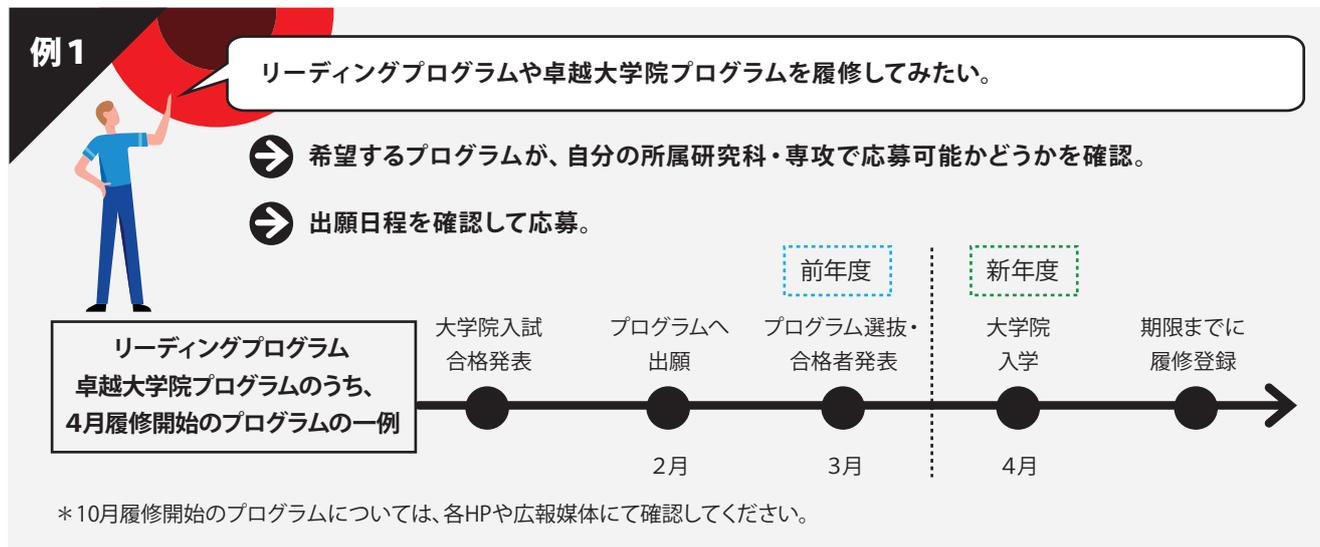
- 科目ごとに履修登録



大阪大学ウェブサイトの  
紹介ページ

## 履修するには

各プログラムの履修を希望する場合は、履修方法や応募・申請期間を確認の上、**各プログラム等への出願・履修申請**を行ってください。履修方法や応募・申請期間はプログラムによって異なりますので、詳細は、i-TGPのウェブサイトもしくは各プログラムのウェブサイトで最新の情報を確認してください。



## もっと詳しく知りたい

プログラムの最新の情報は、各プログラムの公式サイトやi-TGPのウェブサイトを参照してください。i-TGPのウェブサイトでは、各プログラムの情報を集約して掲載しています。



大阪大学  
国際共創大学院学位プログラム推進機構  
Institute for Transdisciplinary Graduate Degree Programs

<https://itgp.osaka-u.ac.jp/>

阪大 itgp

🔍 検索

